

第2回 神社小学校・大湊小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成25年9月6日（金）午後7時30分から午後9時
2. 場 所 大湊小学校 図書室
3. 出席者 委 員 20名
事務局 6名
その他 0名
傍聴希望者 0名

4. 議題等

- (1) 統合校の建設地の選定について
- (2) その他

5. 会議内容

- 会議の「公開」「非公開」について —
- 会 長 本日、傍聴希望者はいないが、まず、会議を始める前に本日の会議の「公開」「非公開」の決定をしたい。
- 事務局 事務局の方で、本日の会議内容に「非公開」と扱うような内容のものがあるか。本日の内容は、「建設候補エリア」についての協議をお願いすることになる。あくまでも大きなエリアをご協議いただくが、「建設候補エリア」についても、より慎重な取り扱いをするため「非公開」と判断されるのか、または、建設候補エリアに関してはある程度予想されているような内容なので、「公開」とするかは、各委員の皆さんの意見により、ご判断いただきたい。
- 第2段階以降は「非公開」でお願いしたい。「非公開」の理由は、伊勢市の情報公開条例において、「用地買収に係る計画の内容、土地の所在、交渉の相手方、広報の方針等」については、『公開することにより、事務事業の執行に要する経費が著しく増大し、又は事務事業の実施の時期が大幅に遅れると認められるもの』として非公開の扱いを行うことができるとなっている。
- 今後建設候補エリアを決定し、さらにそのエリアの中から建設地の選定を行う場合など、地権者に了承をいただけない上での協議というものが出てくる。
- 候補地をこの統合準備会で選定後、市は早急に地権者の皆さんに学校用地としてお譲りを願えないかといった話をしたい。市から話がある前に、地権者の皆さんへ、先に用地買収の話が出てしまうと、協議をいただき、準備をしても、お譲りをいただけない、または、第三者の介入により通常よりも高額な値段での買収交渉になったりするケースも考えられる。
- そのため、第2段階以降の「建設候補地」の協議については、「非公開」として取り扱いをお願いしたい。
- 会議が「非公開」として扱うような案件については、協議内容・決定事項などは、他の方への口外はご遠慮いただきたい、また、用地取得の目途が立つまでは「統合準備会だより」の発行については、少し控えさせていただきたい。

会 長 事務局から、本日の「建設候補エリア」の協議の「公開」「非公開」については、各委員の意見により決定をしてほしいとのことだが、これについて何か意見はあるか。

委 員 「非公開」が良いのではないか。

会 長 他に意見はあるか。無いようであれば、第1段階である「建設候補エリア」については「非公開」として良いか。

各委員 異議なし。

会 長 では、本日の会議は「非公開」とする。また、第2段階以降の「建設候補地」の協議については、事務局から情報公開での非公開案件であり、今後の用地買収やスケジュールに支障が出る可能性があるため「非公開」として取り扱いたいと提案があったが、事務局の提案に意見等はあるか。

各委員 異議なし。

会 長 では、第2段階以降の「候補地」の協議についても「非公開」とする。

「非公開」の内容については、用地交渉の目途が立つまでは、各委員においても他の方への話は遠慮いただくということをお願いしたい。

なお、その間は統合準備会だよりの発行も少し延期をさせていただく。

－ 開会宣言 －

会 長 ただ今から「第2回 神社小学校・大湊小学校統合準備会」を開催する。

会 長 － 統合校の建設地の選定について －

「統合校の建設地の選定について」事務局から説明をお願いしたい。

事務局 【資料1】により基本的な候補地の考え方を説明。（略）

【資料2】【資料3】【資料4】【資料5】【資料6】により建設候補地エリアを提案。（略）

会 長 事務局の提案以外に案や意見はあるか。

《委員からの提案なし》

委 員 エリア②が一番良い。

委 員 エリア②には農用地はあるのか。

事務局 エリア②には、農用地がある。

委 員 統合小学校の敷地面積としてどれほどいるのか。

事務局 現在の神社小学校は約11,000㎡、大湊小学校は約16,000㎡あり、統合校は20,000㎡を目標としている。

また、中学校の統合校については、35,000㎡を目標としている。

目標としている敷地面積は、区画や土地の条件により20,000㎡に満たなかったり、超えたりする場合がでてくる。

委 員 農用地区域の除外は、どのようなものなのか。

事務局 まとまった土地となると、農用地区域になってくる。農用地区域の中にも区分があり、除外の難易度も様々である。この地域については、比較的除外しやすい地域と考えているが、申請時期は年1回となっており、1年がかりの申請となる。また除外の申請には地権者の同意が必要となってくる。

委員 事務局案の4つのエリアで、20,000㎡を確保できる場所は、どこなのか。

事務局 各エリアを提案するうえで、各エリア内で候補地を提案できるよう事務局で検討している。事務局としては、地元の方の過去の土地の情報などを教えていただきたい。例えば、過去に川であった場所や、砂利採取をしていたなど。

委員 昔の馬瀬川は、今の馬瀬川の10倍くらいの幅があり、馬瀬川周辺はほとんど川だったのではないか。

委員 どこへ行っても同じ条件なので、今の神社小学校の位置で良いのではないか。神社小学校と大湊小学校との中間地点を考えていると思うが、安全面から見るとどこでも同じである。液状化のこともある。どこの場所でも、スクールバスで行けば良いのではないか。防犯面に関しては地区のパトロールも必要。放課後児童クラブも考えていかななくてはいけない。

委員 全く知らない人だと、不安な事もあるが、地区の方に見守りをしてもらっているのが現状。これからもっと地域での見守りを考えていかなければならない。

委員 幼保の事まで考えて、位置を考えなくてはいけないものなのか。

委員 幼保一体の問題は、何年も前から考えている。

委員 先日、まちづくりの方の会議で認定こども園の話があったが、スリム化もあり難しい面があると言っていた。

委員 事務局 この問題は、市立でなくとも私立で維持していけるのであれば、それでも良い。放課後児童クラブについては、同時に考えていく必要がある。

委員 事務局 排水はどうなるのか。

事務局 雨水の対策や貯水池なども加味しなければならない。具体的な土地が決まっていないので、具体的な計画などはまだない。目標とする敷地面積20,000㎡には、流水機能を持たせながら周囲に影響が無いようにしていきたい。

委員 事務局 公共事業での土地収用は可能か。

事務局 土地収用法もあるが、地域の方のご理解がないと進めていけないので、できるだけご理解いただけるよう努力していきたい。

委員 こういった公共事業で、80%は了承をもらえ、15%は努力でなんとかなるが、2~3%は了承をもらえない事がある。そういった場合のことも考え、教育委員会としては、住宅も退けて進めていく考えはあるのか。

事務局 地域のご理解が必要となってくることなので、住宅は避けていきたい。

委員 まとまった土地は農地になるので、白地接続をしているところなど、農用地除外がしやすいところを考えている。

委員 エリア②が良い。

委員 大湊から学校が離れていくと、大湊に若い人が住まなくなってしまうので、大湊と神社の真ん中あたりが良い。

委員 みんな自分の近くに学校があるのが良いと思うのは当然のことである。しかし、そうすると子ども達の事を考えて進めていく統合が進まなくなってしまう。両地区の意見を加味していくと、真ん中あたりになる、エリア②が妥当である。その中で、防犯の事なども考えていく必要がある。

会 長
事務局

エリア②の意見が多くなってきたが、事務局の方から何かあるか。
建設候補エリアを提案させていただくうえで、そのエリア内の建設候補地を検討している。もっと建設候補地を具体的に見て協議いただくということであれば、エリア検討の参考に具体的な場所の例を提示してみる。

《資料7・資料8追加配付》

【資料7】【資料8】について説明。

会 長
委 員
事務局

事務局の説明について意見はあるか。
候補地Cの右横は都市計画の関係で建てられないのか。
都市計画において工業地域として用途の決められた地域なので、学校を建てる事は難しい。

委 員

候補地Cの真ん中の道路は現在、中学生が通学路として利用している。もし、学校建設になれば道路の付け替えなどで対応していただきたい。

委 員
事務局

面積的に敷地内に放課後児童クラブや認定こども園の設置は難しいのか。
小学校は約20,000㎡を目標としている。統合準備会において、子ども達の移動の安全確保から放課後児童クラブの併設の案が出た場合には十分検討していける広さと考えている。

委 員
事務局

放課後児童クラブの設置については、こども課との協議も必要となるが実際、敷地内に併設しているところもあるので今後、検討していくべき内容である。

委 員
事務局

苦労しても一番良い方法を選択するべきである。都市計画等に大変時間がかかるのは解るが、将来的に時間をかけてでも良い状況にしてほしい。一度建てたらずっと使うものになる。

事務局

都市計画で「工業地域」と定められた場所に建てることは、農用地を外すよりもハードルが高い事になる。

副会長

本日の会議は、エリアの選定となっているが委員の方からエリア②に関しての意見が多くみられる。エリア②、またエリア②周辺を含めた現地調査検討をしていただくことで良いか。事務局でも候補地を再検討いただきたい。

会 長
委 員

今回は、エリア②としたうえで候補地を検討することで良いか。

委 員
会 長
事務局

異議なし。
次に、(2)番のその他について、事務局から何かあるか。

会 長
事務局

特になし。
特にないようなので、本日の議事を終了し、次回の日程調整をしたい。

— 日程調整 —
次回、10月第1週目あたりを考えている。
各委員のスケジュールを確認後、日程調整をさせていただきたい。詳細が決定次第ご連絡させていただく。

会 長

今回は、10月第1週目頃午後7時30分から神社小学校図工室で開催する。

会 長

次回も引き続き、統合校の建設地の選定になる。

— 閉会 —

会 長

第2回 神社小学校・大湊小学校統合準備会を終了する。